

平成 18 年度第 3 回 太田地域協議会会議録

と き : 平成 18 年 8 月 8 日 午後 1 時 30 分 ~

と ころ : 太田文化プラザ「多目的ホール」

太田地域協議会

平成18年8月8日(火曜日)

説明事項

(1) 大仙市総合計画太田地域版実施計画について

協議事項

- | | |
|-----------------------|-----|
| (1) 地域協議会委員活動支援事業について | 資料1 |
| (2) 地域枠予算について | 資料2 |
| (3) 庁舎内の利活用について | 資料3 |

その他

- | | |
|-----------------------|-----|
| ・ 地域協議会の専門部会設置について(案) | 資料4 |
| ・ おたずね事項について | 資料5 |
| ・ 第3セクターの運営状況について | 資料6 |
-

出席した者の氏名

出席委員(13名)

加藤進委員	伊藤昭子委員	大信田弘喜委員
大信田康雄委員	小松一男委員	小松誠委員
佐々木ミネ子委員	鈴木弘之委員	高橋美佐緒委員
田口誠毅委員	福原榮司委員	藤澤由希子委員
藤原鈴司委員		

欠席委員(5名)

草薙太郎委員	倉田良子委員	今野勝代委員
鷹觜信行委員	田口良平委員	

太田総合支所

太田総合支所長	鷹觜 均	地域振興課長	大信田哲男
地域振興課参事	川瀬京子	地域振興課副参事	鈴木喜一
地域振興課主席主査	谷口藤美	地域振興課主査	小松明彦

午後 1時30分 開 会

地域振興課長

本日は、お忙しいところご出席くださりまして誠にありがとうございます。
ただ今から平成18年度第3回太田地域協議会を開会いたします。
本日の協議会は、委員の2分の1以上が出席しておりますので、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第9条第3項の規定により本会議は成立したことをご報告いたします。それではさっそく会を開催いたします。最初に太田地域協議会加藤会長よりごあいさつをお願いいたします。

加藤会長

8月に入ってからようやく夏本番といったところになって来ました。今年は、梅雨明けの遅れ、日照不足等により農作物そのものについて支障きたすのではないかと考えております。さて、本協議会については、皆様方からいろいろご指導ご協力をいただき本当にありがとうございます。協議会2回目以降、中仙のドンパルにおいて地域協議会委員の研修会の出席、太田支所主催の市民の集いの参加、太田地域協議会の委員活動の先進地研修等皆様方からご出席いただいております。本当にありがとうございます。今日はまた、お盆前の大変お忙しいなか地域協議会にご出席いただきまして本当にありがとうございます。本日の協議会は、次第にありますように、説明事項は、大仙市総合計画太田地域版実施計画について1件、協議事項として、3件であります。その他として3件ございます。また添付資料として「太田地域を語る市民の集い」の関係資料は今回は添付しませんのでご了承願います。皆さんの忌憚のないご意見を頂戴し適正な決定をいただければありがたいと思います。

地域振興課長

ありがとうございました。次に、大仙市太田総合支所長鷹嘴均がごあいさついたします。

鷹嘴支所長

暑いさなか今日の会議ご苦勞様でございます。さて、この協議会の持ち方と言いますか、皆さん今までになにかもやもやしたような感じと、どう進めていったらいいのかという事が結構あったと思いますが、6月25日の中仙ドンパルでの大森先生の講演その後の意見交換会、また今日は、記録等が資料として添付されてありますがその中で、もやもやしたものが取れたのではないかと感じております。

この地域をどのように活力あるものにしていくのかと言う皆さんの気持ちには代わりがないことで事務局の方でも非常に心強く感じております。8月に入りました。お盆が過ぎますと9月5日から第3回9月定例会が始まります。11月には、新年度予算の要求が始まってきます。そういう流れの中でこの地域を活力あるものにするためには19年度予算でどのようにして持っていくのか、あまり時間がない状況になってきております。どうか気持ちにお含みの上今後この会を進めていただければ幸いに存じます。この会は、公開でありまして、今日始めて、傍聴者が見えております。市議会議員の方であります。交流と言う声もありましたし、お互い意見交換が出来ればと考えております。そういうことも含めまして今後の皆さんの会のご健闘を祈念申し上げましてあいさつに変えさせていただきます。

大信田地域振興課長

ありがとうございました。

それでは、会に入ります。進行を会長にお願いいたします。

加藤会長

それでは、さっそく会に入りますがお願いですが、議事録を作成する関係上、ご質問・ご意見など発言される方は、挙手してマイクを使用していただきたいので、よろしくお願いいたします。

それでは、会を始めます。その前に、会議の議事録署名委員を私のほうから指名させていただきます。田口誠毅委員と福原榮司委員にお願いいたします。

それでは、お手元の会議次第に基づき進めさせていただきます。

最初に説明事項(1)大仙市総合計画太田地域版実施計画について、事務局より説明お願いいたします。

鈴木地域振興課副参事

資料1 みんなが仲よし大仙市 「大仙市総合計画 実施計画(平成18~22年度)」おおた地域版により説明。

前期5年間に予定されている計画ではありますが、平成23年~27年までの後期計画のものであっても緊急を要することが生じた場合は、前期の方へ、また計画にのっておらない事業等についても出てくる可能性も充分ありうることから、随時見直し場合によっては、修正・追加を行い毎年精査されるものであります。

加藤会長

ありがとうございました。ただいまの説明は、大仙市総合計画の太田地域版の説明でありました。何かご意見、ご質問等はありませんか。

鈴木弘之委員

5カ年計画ですが、これについて予算が削られるとか、半分になると言うようなことは、ありますか。

鈴木地域振興課副参事

この計画に無ければ予算要求はできないと本庁には言われておりますが、金額的な問題については、精査した結果この額より少なかった、あるいは逆に多くなったと言うことはあろうかと思えます。実際の予算要求の段階で精査した額を計上することになります。

鈴木弘之委員

ありがとうございました。この中に無いようですが、私の方から一つお願いしたいのですがよろしいでしょうか。

私は、社会体育の方をやっておりますが、今年も太田地域の運動会を太田中学校のグラウンドで開催しようとしておりましたが当日朝から小雨が降り運動会ができない状態となり中止せざるを得ませんでした。運動会は中止になりましたが、近くのサブグラウンド、太田球場で開催された500歳野球は大会に支障なく開催されましたがこの運動会だけができなかった。

大変残念な思いをいたしました。中学校の子どもたちに聞くと1日雨が降ると3日も4日も野球ができない状態が続くと言うことであり、子どもたちの野球の練習、運動会等々に支障をきたしております。是非この計画の中に入れグラウンドの排水整備を早急をお願いしたいと思います。

鈴木地域振興課副参事

太田中学校のグラウンドにつきましては、合併前からやはり排水が悪いと言うことで旧太田町時代も実施計画の方には入っておりました。大仙市になってからは、前期の中には入っていないようですが後期の方には入っていると思えます。その当時の金額では、暗渠設置工事、縁石の敷設工事、側溝工事等で、1億200万円という金額が出されておりますが、このような高い金額をかけないでもっと簡単にできる方法はないものか、1,000万円位でできないものか、公民館の方では各種競技、野球部活動等支障をきたしていることから早急にやらなければならないということでいろいろ検討されているようです。

地域協議会としても協議いたしまして協議会の統一した見解を示していただき

公民館と協議しまして実施計画のローリングの際は、是非ともあげていきたいと計画の方の担当としては思っております。

鷹嘴太田総合支所長

今のおたずねの件であります但し確かに太田中学校の校舎の改築も問題になってございます。グラウンドもそうです。実施計画の段階で各支所からみんな集めまして教育委員会の関係ですと教育委員会の方で再度事業費からもう一度順位をつけて計画に上げたものであり、たまたま太田の中学校事業が前期の計画の中に上がっていないということでもあります。3ページにも記載されてありますとおり本計画に計上していない新たな事業への対応が必要となった場合、又は計上した計画に大幅な変更が生じた場合には、前記のローリング方式による見直しとは別に本計画への追加や修正を図ります。とはっきり言ってございます。実際私もあの程度の雨で非常に排水が悪いのを気にしておりました。やはり早急にやるべきかなということを感じておりました。ただこの計画というのは、決算ベースである一定のお金をどう振り分けるかと言う立場から作成したものでありお金がないから計画ではやれなかったというのが実態であります。けれども今のお話のとおりもっともっと前期の方に持ってくるべきであったという考えをもってございますので要望に沿うように支所としても頑張っていきたいと思っております。このように考えております。

鈴木弘之委員

了解しました。よろしく申し上げます。

加藤会長

他にございませんか。

小松誠委員

順序に質問事項を申し上げますのでお願いいたします。

12 ページの水道事業と病院事業を除いて 52 億円とありますが、太田町のかつての年間総事業費が 52 億円を超えた時代がありまして、そうするとそこらへんの当時の町の財源と事業費と太田町の現在の大仙市の中でのその予算的には充分ではないにしてもかなりきついのではないかと思います。どこらへんが省かれていくのか、あるいは市で持つ部分がどのぐらいの割合になっていて、残りの部分が 52 億円なのかそこらへんをもうちょっと詳しく伺いたいと思います。

26 ページに「太田東小学校校庭拡張整備事業」が平成 22 年に計画されてい

るわけですが、用地の取得とありますがこれはどこらへんを予定しているのかお伺いしたい。

全体的に学校関係は、平成 18 年に若干ありますが、平成 20 年 21 年と前期の中から後の方と感じられますが、予算的振り分けの関係でこうなっているのかと思いますが、できれば早めに予算措置をしながら順次やっていただければと思います。

30 ページの「大台大回転スキー大会」の件ですが昨年でしたか東北のマスターズのスキー大会がありまして藤原委員の方からは是非今年もやってくれないかという要望もあって大変特色ある大会ということであったんですがそこいらへんの話がないのでどうなっているのか。市長が来て話した中でも大変興味ある大会だと言っておられましたのでもう少し大会としてやっていくのもいいではないかと考えまして伺いたいと思います。

32 ページの圧雪車の更新ですが、確か 2・3 年位前に圧雪車を更新したと伺っておりますが 2 台あるので別の方を更新されるのかお伺いしたいと思います。

36 ページの三本扇地区の農業集落排水事業に関連してですが、道路の三本扇線のふるさと農道ですが、これは、新聞屋さんのところから真直ぐ下がって行く今新しく道路ができておりますがその道路のことを言っているのでしょうかお伺いしたいと思います。

37 ページの「関根の緑地広場のカマド」ですがこれは、屋根付きで作られるのかただ補修されるのでしょうか、平成 18 年度の事業となっておりますがどうなっているのかお伺いしたいと思います。

加藤会長
事務局説明をお願いします。

鈴木地域振興課副参事
から順次説明。

について、52 億の 5 力年の事業費については、合併前にもいろいろ事業を行ってきたわけですがはっきり言って太田地域については、道路整備から建物の関係はほぼ整備されてきたわけです。5 力年の中身を見てもと学校関係が多いわけでありましたが、当初要望に出されたものはほぼ本庁との計画のヒヤリングでは、この計画の中に載っております。ただ前期に要望したものが後期の方にいったものもあるので、その点についてはチョット不満もあるわけですが前期 5 力年の内容のみてみますと要望したものは載っております。太田地域は、52 億円ですが大仙市全体の 1,300 億から比較しますと 4 % ぐらいです。大曲は 15 % ぐらいでチョット高いですが、他の地域は、だいたい 4 % から 5 % ぐ

らの事業費でありますのでそう地域間の差はないようです。太田地域としては、事業の額あるいは中身からみても要望していくのは、だいたいなのかなと思っております。

について、太田東小学校の北側の田んぼあるいは、東側の松林がありますが、ビオトープをやりたいという計画がありましてそれをやるための用地取得と聞いております。

について、東北のマスターズのスキー大会については、藤原委員からこの間大変好評で今年もという話を聞いておりますがいずれ実施するとなれば予算がからんでくると思いますので公民館サイドのほうと詰めまして（藤原鈴司委員へ市の持ち出しはいくらか確認する。10万円くらいである。）実施することになると思います。市の持ち出し額が少ないとすればこの実施計画にはのっておらないと思います。（公民館に確認のうえ次回報告する旨話す。）

圧雪車の購入については。2台ありまして2年くらい前に1台更新しましたが古いのを平成20年に更新したいと思っております。

三本扇のふるさと農道ですが今の消防署のところから西へ真直ぐ下がったところです。

鷹嘴支所長

ふるさと農道の件ですが実は、板見内線は用地の関係で拡幅が非常にむずかしい状況であります。県のほうでも非常に困っております。本来でありますと東分署のところからですが今、県道角六線本道地区の舗場整備をやってます。その関係で一緒に用地を準備いただいて板見内線に変わる道路を作りたいと言う計画であります。

鈴木地域振興副参事

について、関根公園の緑地広場のカマドの件ですが、これは、改修工事であります。

加藤会長

小松誠委員よろしいですか。

小松誠委員

関根公園のカマドですがかなり利用されております。カマドは、何回も補修されております。たぶん野ざらしのため痛みが早いと思われませんが関根公園より早く設置した屋根付きの大台スキー場の流し場は、今もぜんぜん壊れずに使われております。屋根が付いているとかなり違うのではないかと思いますので、

今年の事業は補修工事でしょうが将来的に屋根付きで考えていただきたいと思
います。特に最近、アウトドアブームで大台のキャンプ場、堀口橋の河川公
園、関根の緑地公園等に週末になるとキャンピングカー等が多くきております。
人が集い地域が躍動するまちを基本理念としている大仙市でありますので利用
者の利便性を図る意味でも早期にやっていただければと思っております。

加藤会長

事務局にお願いですが、ただいまの件について長い目でみた場合屋根付きのほ
うが維持管理の面からみてもいいと思われまますので今後改修される場合は、是
非屋根付きで要望していただきたいと思えます。

他にありませんか。

藤原鈴司委員

さっき東北マスターズのスキー大会のお話が出ましたのでお知らせも含めてお
願いも多少ありますけれども話をしておきます。先月東北ブロックのスキー連
盟の会議がありました。来年の2月の最終の土・日曜日ですが、来シーズンも
東北マスターズスキー大台大会が実施されることに決定になりました。スキー
連盟の中では、大仙市さんの方をお願いするかどうかになると思います。おそ
らく毎年開催をお願いされるだろう、99パーセントほぼ確実です。マスターズ
スキー大会は大変人気がありまして昨シーズンは、東北ブロックで3ヶ所より
ありませんでしたが、来シーズンは東北地区で6ヶ所に増えました。非常に人
気の高い競技になってきております。早めに、大台スキー場でやるということ
を意思表示してよかったな一と思っております。そうでなければ来シーズン以
降はそのような大会は持ってこれなかったかと感じております。確か昨シーズ
ン大仙市の方からご協力いただいた金額が10万円だったと思えます。かなり厳
しい予算の中で行われました。参加人数が多ければ補助をいただかなくてもい
いわけですがなかなかそういうわけにもいかない部分が多いです。スキー大会
をやる上でのいろいろな設備、用具が実は古く現在の競技に適していない部分
がありまして、昨シーズンからいろんな形でスキー場としての大会を行うため
の用具の更新をお願いしてきておりますが予算化していただけるのであればこ
ちらの方からもきちんとした資料を提出しますのでご検討いただきたいと思
います。多分公民館の方になるかと思えますがよろしく願いいたします。それ
から教えていただきたい事がありますが31ページの第3節の担い手の確保、育
成の部分ですが事業内容にシステム保守・地図修正ほか、ということで毎年18
8万円の予算をもってありますがこれは、どんなことなのか教えていただきた
いと思えます。

鈴木地域振興課副参事

実際農林振興課の方で地図情報システムということで、土地の異動、所有者の異動あるいは面積が変わったということで農業委員会の土地の異動にのっとって加除を毎年行っております。その保守の経費が毎年 200 万円近くかかるということであります。専門の業者が来る場合もありますし職員が行う場合もあります。そちらのシステム保守、地図修正等の経費であります。

藤原鈴司委員

ありがとうございました。施策で担い手の確保、育成とかに対して、事業名、事業内容とはどのような関連を持っているのか教えていただきたいと思います。

鷹嘴支所長

今の件ですが実は、当初の目的は担い手の確保ということで、農地の集積を図る目的で導入したものであります。ある一定の地番を表示しますと公図が出てきますがその上には、地目、面積、所有者等が全て出てきます。ここは農地ですと言う具合に若干色分けされております。これを使って農地の集積を行う、例えば転作はどこへ持っていくかとか、そのような目的のための事業であります。そういうことから農地の担い手育成という分類になっております。是非一度使ってみていただければと思います。税務課の公図よりは相当見やすくなっております。

藤原鈴司委員

これは、われわれ一般も利用できるものですか。利用するとすればどこで見られますか。

鷹嘴支所長

できます。どうぞ利用してください。太田総合支所の農林振興課のほうです。

加藤会長

よろしいですか。他にありませんか。いまのは、実施計画 5 年間の計画でありますので、もっと早くやってもらいたい。またこれにのっておらないものでも多分でてくるのではないかと思います。いろいろ見直しもされるということでもありますので、これは、現時点での案ということでもあります。いろいろ皆さんで協議して、協議会としてもっと早くやってもらいたいと言うようなことがある場合は、協議会で決定し市長の方に上げていってはいかがでしょうか。

この実施計画書については、こういうことでご理解いただきたいと思いますがいかがでしょうか。それでは、次に協議事項に入ります。

「地域協議会委員活動支援事業について」事務局の方から説明をお願いします。これは、事業計画の変更ということと委員から提案されたものもございしますがそれも含めて説明をお願いします。よろしくをお願いします。

地域振興課川瀬参事

6/9開催の第2回地域協議会において事業名「東北公益文科大学体験講座」ということで決定をいただいた、地域協議会活動支援事業の計画書の変更であります。(事業の目的、事業の効果、予算の内訳について説明。)7/17山形県酒田市にある東北公益文科大学酒田キャンパスでのオープンキャンパスに参加し、施設見学と大仙市太田地域用特別プログラムにより体験講座に参加してまいりました。研修報告書は、本日の添付資料の中にございますので後でご覧いただきたいと思います。これの経費は、費用弁償・講師謝礼等合わせまして64,570円でありました。予算額は、20万円でありましたので、残額は13万円程となっております。今回の変更によりまして合計20万円でありました。この地域協議会委員活動事業につきましても、前回の地域協議会の際委員の皆さんから提案書を出していただき、ここに皆さんから提案いただきました写しを添付しておりますが、その中から出来ることから実施して行きたいということでありました。よろしくご協議お願いいたします。

なお、藤澤由希子委員の提案であります「太田地域協議会ホームページ作成事業」については、本庁の方で全地域の会議録、資料等を大仙市のホームページに掲載することで作業が進められておりますのでお知らせいたします。

加藤会長

ありがとうございました。ただいまの説明は、既に実施済みのもの及び委員の提案のものもあると思いますが、委員から提案されたものについては、それぞれ順次に委員のレベルアップ等のための事業を実施していくというような説明かと思っております。何かご意見ご要望ご質問等ありましたらお聞きしたいと思います。「地域協議会委員活動支援事業説明書」の中の藤原鈴司委員の提案については、計画されるようですのでこれはこれでよろしいのではないかと思います。次の、藤澤由希子委員のホームページの関係の提案については、議事録をホームページに掲載するということですのでこれもよろしいと思います。作業は、本庁の方で進めているということでありました。それから、今野委員は、地域協議会の持ち方についての提案ですが、皆さんと協議しながら進めて行きたいと思っております。

それから高橋委員のJ A女性部の直売所の関係ですがこれも活性化のためには必要ではないかと思えます。

それから、倉田委員の提案もこのとおりではないかと思えます。委員の皆さんから提案いただいた支援事業の中で取り上げていけるものは、取り上げて行くという形にしたいと思えます。皆さんのご意見を伺いたいと思えます。

福原榮司委員

藤澤委員のホームページ作成事業の提案は、非常にいいアイデアだと感じて参りました。先ほど説明がありましたが、大仙市のホームページには、載っているのでしょうか。併せて旧太田町のホームページはどうなっているのでしょうかお伺いしたいと思えます。

地域振興課鈴木副参事

地域協議会のホームページの作成につきましては、先ほど川瀬参事の方から説明がありましたとおり、今本庁の総合政策課の方で、各地域の協議会の昨年からの会議録を入力するという作業をしております。確かまだ大曲のものより入っておらないようでした。いずれ他の地域の会議の状況も随時載せていくというスタイルとなっております。今のところ太田地域の会議状況はまだ見られませんがいずれ作業を進めておりますのでできた場合は皆さんに何らかの形でお知らせしたいと思っております。

旧太田町のホームページはたち上げてはおりません。

加藤会長

他にありませんか。ないようですので次に移らせていただきます。「地域枠予算について」事務局の方から説明をお願いします。

地域振興課鈴木副参事

資料2 太田総合支所枠予算執行状況により説明。

4月25日開催の太田地域協議会です承いただいた「太田地域づくり事業」50万円、実績4団体とありますが、現在まで申請のあった団体であります。本日、横沢の方から申請が出されまして20万円の補助金申請がありました。地域づくり事業の予算からすると、若干不足するわけですが次の「太田地域自治会街灯設置事業」が現段階では実績がありません。今のところこちらの予算を充当させて進めて行きたいと思っております。街灯設置事業が出てきた場合は、予算の組み替えという形で後で皆さんの方へ報告したいと思えます。

「芸術文化振興事業」については、まだ実績は出ておりません。「学校花壇植え

付け事業」については、既に完了いたしました。別紙明細（説明）に実績が出ておりますが、43,827 円が予算をオーバーしておりますが全体の支所枠の予算で調整していきたいと考えております。それから 6 月 9 日に協議会で了承されました「太田地域活性化推進事業」につきましては、実績としまして太田地域を語る市民の集い関係の経費が、186,420 円でございます。合計しますと予算では、4,177,820 円でありまして、若干の増減は出てまいりますが地域枠の 500 万円から引きますと 822,180 円の残金がありますが、この予算につきましては、使い道について、早急に委員の皆様からも提案していただきたいし、また総合支所の中でも検討しておりますがどうか良い提案がありましたらよろしく願いしたいと思っております。以上です。

加藤会長

ありがとうございました。ただいまの説明は、第 1 回目・第 2 回目の地域協議会で決定されたものの内容の一部変更、また前回の協議会でもお願いしていた地域枠予算について提案がございましたら出していただきたいということをお願いしてありましたが出ておりません。まだ予算で 80 万円ほど残っておることでもありますのでなにかありましたら次回協議会開催前まで提案書を出してくださるよう引き続きお願いしたいと思っております。

加藤会長

なにかご要望等ありませんか。

藤原鈴司委員

質問も含めて前回も聞いたことですが、太田町に連合 PTA 協議会というのがある、実は、毎年広報を発行してございましたが今年は、予算がないということで発行できないでおります。このようなことにお願ひできないものかとお伺ひしましたが次の協議会まで調査してきますということでありましたがどうなっているのでしょうか。

地域振興課鈴木副参事

この件につきましては、公民館と協議いたしました。たまたま今年は、太田東小学校の藤原さんが会長さんで連合 PTA の事務局が太田東小学校であるということですので、公民館でつめてくださいということでお話をしましたところ、具体的なことについては、まだ、つめていないということでした。どういう方向で行くのが決まりましたら教えてくださいと公民館の大信田考査員の方にはお話ししました。この地域枠でもよいし、地域づくり事業の補助金でもいいか

と思います。やるとすれば事業費はどのくらいになるのか、もっと具体的に決まった状態をお願いしている状況です。事務局は、東小学校の教頭先生かと思いますが、具体的に先生とつめて、会長（藤原委員）さんからもそこいらへんのところをお願いしたいと思います。（会長＝分かりました。）佐々木委員から提案されている「総合支所枠予算の用途に関する提案書」について説明いたします。この件につきましては、建設課の方にもお話しまして、建設課で現場を調査したところ歩道は、無いものの車道幅員は広く、見通しも良いところであるが転落防止（特に夜間は危険）のために視線誘導灯（デリネーター）の設置と冬期間取り外すことの出来るガードパイプの設置をすることで予算確保を進めるということで建設課の方から回答をいただいております。

街灯（防犯灯）追加のお願いについては、7月4日横沢地区の地域を語る市民の集いの際同じ内容の要望がありまして、担当の建設課長から現場を見ていただいて回答を得ております。「街路灯、防犯灯については、計画的に対応しているが、虫の被害が多くなるので設置しないでほしい」と言う要望もあり、現地確認後に調査検討し慎重に対処する。ということで回答を得ております。支所枠予算ではなく、大仙市の一般の予算で対応して行きたいということでした、以上です。

加藤会長

ありがとうございました。佐々木委員これでよろしいでしょうか。

佐々木委員

ありがとうございました。

加藤会長

地域枠予算について、他になにかありませんか。はい。

藤原鈴司委員

今年度地域枠予算で学校花壇植え付け事業に予算いただき、ありがとうございました。これは、毎年地域枠予算でいただけるものでしょうか。来年度以降学校花壇植え付け事業についてどのような形で対応していったらよろしいでしょうか。あるのかないのかを含めて伺いたいと思います。

加藤会長

はい、事務局の説明願います。

地域振興課鈴木副参事

個人的な見解も含めてですが、本来このような事業は、市の教育委員会の予算に予算措置すべきと私は、考えております。ですから、公民館サイドでも予算要求をするときには、その旨をお話して、教育委員会の子どもの健全育成といえますか、地域とのコミュニケーションを深める意味でも本来市の予算で措置すべきと考えております。

鷹嘴支所長

結論から申し上げますとこの件については、この協議会の委員の皆さんで考えるべきかな、と思うわけです。確かに市のほうの予算でやるべきとは思いますが、事業の持っていく方、例えば、学校の生徒、PTAだけではなくてその地域をも取り込んだ花壇を作るんだ、たまたま花壇が学校の中にあるんだとすれば、また考え方が別になると思う。もっともっと地域を取り込んでいく、そこいらへんがかぎになるだろうと思う。

加藤会長

よろしいですか。

藤原鈴司委員

地域活性化のため親と子どもだけではなく地域住民含めておじいちゃん、おばあちゃん含めて学校と言う枠ではなく、その地域全体で花壇事業をやるという方向でということは理解しておりますが、そういう方向での予算の取り込みのお願いが来年度は、出来るということでしょうか。

それが、地域枠予算から取っていくということですか。例えば委員全員がやるべきだとすれば、地域枠予算を使うということですか。

鷹嘴支所長

花壇をとおして地域を活性化する、もう一つは子どもの安全の確保それらも全て取り込んでいくということであれば充分地域枠の予算対応が可能であろうと考えます。

藤原鈴司委員

分かりました。そうすれば、この地域協議会が続くかぎり、地域枠予算があるかぎりみんなの意見を聞きながらそれを要求していてもいいということだと思いますよね。

鷹嘴支所長

さっきも言いましたとおりこの件につきましては、協議会の皆さんで考えるべきでしょうけれども、ただ予算は、太田の地域を取り込んだ活性化につながって行くのかということも中味によっては問題になるのではないかなとは思っております。今年度は、たまたま市長が見えて予算の査定でそういう結果になった。逆に後で懇談会の際にいろいろな要望が出たわけで市長も学校花壇の予算カットについては、気にしていたようです。はっきりした結論的なことを言えないところが非常に難しいところがあります。

藤原鈴司委員

一つだけ確認ですが、来年もあるとは、限らないよという認識ですね。わかりました。

加藤会長

地域枠予算については、今までは町の経常的な経費でまかなってきているわけで予算査定等でただ今、話した花の関係についても地域から要望が出てきて市長がそれでは、地域枠予算を各総合支所に作ろうかと言う感じではでないかと思いますが、太田地域としては、それぞれの課等から予算要求はしてもらうという形の方が、適切ではないかと思えます。落とされたものを地域枠予算で市長にお願いして行くという方向で進んで行ったらいかがでしょうか。一応予算要求はしていく。要求して落とされた場合どうするかということの問題だと思っております。

小松誠委員

今、皆さん心配していることはわかるんですが、当初地域枠予算で、「学校花壇植付け事業」を協議決定する時に毎年継続してやってきた事業が出来なくなったと必死に訴えられたわけで、太田は旧太田町の時分から花を中心としてかつての総合発展計画に「トパーズ・サウンド太田」というくらい花を育ててきました。子どもたちの育成、特色ある事業を予算がないために合併したら出来なくなった。ということで地域協議会のほうからご理解をいただいて賛成し決定になったわけです。今は、立派な花壇ができていい花が咲いて手入れも行き届いているし、学びの集いにしても予算がカットされたものが拾い上げたという形なんです。いま支所長、会長が言われたように予算要求を当然やってもらうし、それに落とされたからそれでは、地域枠予算でというようなことには、来年度からは簡単にそうではない方がいいのではと思えます。われわれ地域協議会もスタートして間もないし、たまたまそういう中で 500 万円という予算が

あったのでそれに対応して、今までの太田の活動が停滞しないようにということで、われわれもそれを理解して予算を充当してきたわけですが、もっと予算がついて事業が通常どおり行われればこの地域枠予算は総括的に考えていく予算ではないかなーというふうに思います。

加藤会長

今の小松委員のご意見でもそうですけれども、私もそのように思っております。いずれ一般枠の方で、地域枠予算ということではなく、行政の方から予算要求していただくということにして決定していただければいいのではないかと思います。この地域枠予算については、来年あるのか無いのかこの辺もわかりませんので一般枠で要求していくということにさせてもらいたいと思います。事務局よろしくお願いします。

他にありませんか。いずれ地域枠予算については、80万円強ありますので、皆さんのご提案等よろしくお願いいいたします。次に入りたいと思います。庁舎内の利活用について、これは、何回となく協議しておりますので事務局からの説明を省略したいと思います。いろいろご意見はありますけれども前回の資料の関係で5案にしばり検討してきましたが皆さんも検討してきていただいたものと思います。前回の協議会では3案と言う意見が大勢でした。そろそろ決定しても良い時期ではないかと思いますし、市の実施計画にものっておらないので市長への提案及び実施計画に組み入れて行くためにも今回の協議会で決定いただきたいと思っております。支所としても3案がベターであるということのようであります。3案に決定してよろしいですか。お諮りしたいと思います。3案に決定していかがですか。

鈴木弘之委員

反対ではありません。お金が無ければそのままでもいいのではないかとも思ってきました。改修するなら以降維持費がかからないような会議室、資料室とする3案でいいのではないかと思います。

加藤会長

説明を省略しましたがけれども事務局からなにかありましたらお願いします。

大信田地域振興課長

各支所では、それぞれ空き部屋が生じておましてそれをどのように有効利用するかということが懸案事項となっております。太田支所においても空き部屋をどのように活用したらいいのか2階の議場を中心に太田の行政資料として文

書、統計資料、写真等多くありますので保存、展示できる施設として改修したい、他の部屋は会議室として利用したいと考えております。出来るだけ早めに予算要求し整備したいと思います。今日で3回目でありますので、どうかご理解をいただきましてご審議いただきたいと思います。

小松一男委員

いま、担当課長からお話がありましたけれどもこの議案については3回目ですが2回目の時も3案でいいと言うことで話が出ましたがまた今回この議案が出たということはやることに対して不安があるのかどうか、それとも全員から賛同してもらうためか、また次回も出てくるのか、そこいらへんを確認したいと思います。ほとんどの方は、前回3案に賛同していると思いますので、そこいらへんを確認したいと思います。

加藤会長

前日も3案で決めようと思っていたところでしたが、いろいろ他の意見も出てきました。その関係で前回は、5案に絞って検討するという話でしたので今回この5案のなかから1つを決定してもらうと言うことですのでよろしく願いいたします。なんとかこの5案の中からお願いします。出来れば、全員賛同してもらいたいと思っております。

福原榮司委員

お金はかかるでしょうが、大仙市全体の予算でやることですので、私たちの地域協議会としては、3案でいいと思います。3案に賛成です。事務局が言うように早めに予算要求をした方がいいと思います。

加藤会長

ありがとうございました。何回やっても、これ以上の案は出でこないと思います。

(賛成多数)

賛成多数で3案に決定させていただいてもよろしいでしょうか。

(異議なし)

賛成多数で3案に決定させていただきます。どうもありがとうございました。次に、その他の関係に入ります。「地域協議会の専門部会設置について」事務局の説明をお願いします。

地域振興課川瀬参事

資料4により説明。前前回第1回地域協議会の際、田口誠毅委員のほうから専門部会を設けて行政について勉強したいという提案がありました。それを受けまして、前回の協議会のその他のところでも話題になりましたが、具体的な案が出ませんでしたので、事務局の方で原案を作成してみました。この件については、現在のところ大仙市内の地域協議会では部会、あるいは、班を編成しているところは、中仙地域協議会、神岡地域協議会、南外地域協議会の3地域のようなものでした。名称、位置づけ、運用、設置の動機等それぞれ地域によってまちまちのようでした。

中仙地域協議会は「総務まちづくり班」6人、「教育福祉まちづくり班」6人、「産業建設まちづくり班」6人、班の開催は、地域協議会の開催案件の内容によって検討するというようなことで開催されているようです。例えば、協議会の協議案件が未決定の場合等班で検討する。このような位置付けで今までに1～2回開催されたそうです。各班には、班長が1人、規約等はないということでした。記録は、事務局の方でやっているそうです。

神岡地域協議会は、「福祉教育班6人」、「生活環境班6人」、「産業振興班6人」各班には、正副班長、記録係があり、各班の正副班長、記録係が全体の運営委員となっている。要項・規則等はない、委員の方々が自主的に行っている。ということでした。南外地域協議会は、テーマを設定H18年度は、「環境部会」1つだけ、全委員ではなく、会長が指名した6名が部員となっている。ということでした。4課長が出席し今年、これまで3回開催したそうです。記録は、事務局で簡単なものを作成しているということでした。

以上です。よろしくご検討お願いします。

加藤会長

ありがとうございました。何かご質問等ございませんか。

個人的なことを申し上げたいと思います。部会設置については大賛成ですが部会の役割は何か、今若干説明ありましたが、何を協議するのか、例えば、地域から要望されたものを部会で検討するとか、或いは、地域協議会にかけられた案件が結論がでなかった場合に部会で再協議して次回まで報告してもらう。とか、そのような方法はあると思いますが皆さんは、どのような考えをもっておられるでしょうか。

地域振興課川瀬参事

運用方法については、委員の皆さんで検討いただければと思っております。各地域の状況を伺いましてそれぞれ共通のものではなく、その地域・地域に特徴が見られました。

田口委員

前回の議事録を見まして、このことについて討議いただき大変ありがとうございました。(前回欠席)

私としては、太田地域のことを全部把握して協議しなければならないことは確かなことですが、地域協議会は18名の委員でやっていることですが、それぞれの委員の興味ある分野があると思います。また18名の中では、なかなか自分の意見を出せないということもありまして、分科会を設置してその中で意見を出し合っただけでまとめた意見として協議会に提出してさらにみなさんで協議して行く、そうすることで、今集まって協議していることよりもさらに掘り下げた検討が出来ると思いました。もう一つは、協議会で検討する予算についても税金からのお金だと思えます。それをもっともっと有意義に使うためにも勉強して住民の皆さんに納得してもらうようなことをしていかなければうまくないというような義務みたいなことが生まれつつありますので意見を出して協議する場をもっともっと増やしたいという思いから分科会の設置を望んだことです。どうか、皆さん意見を出していただいて部会の設置についてよろしくお願ひしたいと思えます。

加藤会長

ありがとうございました。提案者からの説明でありました。なにか意見等ありませんか。設けることについて、特別ご異議ないですか。

小松一男委員

部会の設置は確かにいいですが、個人的意見ですが、一部の人だけに負担がかかるのではないかと思われます。意見をまとめるために部会を開催しその後地域協議会を開催することになりますと、月2回から3回の会議となると私だけかもしれないが負担が増えるだけのようになります。結局欠席者が増えてくるのでは?と思えます。それでは部会設置の意義がなくなってしまいます。

小松誠委員

実は私も正直言って、この前の、ドンパルの会議資料を読ませていただきましたが(研修会 小松委員欠席)その資料によると、我々が今までやってきた会議の持ち方進め方は、根本的に変えていかないと地域協議会の本来のあり方というのが出て来ないのかなという感じをしております。田口委員の意見のようにいろいろな分野について勉強していくことは確かに必要だと思えます。そういう意味では部会は大事と思えますが、まだ地域協議会の本当の形が出ていない今の段階での部会設置は、ここまで築いてきたものが壊れてしまいそうな気

がしまして、ちょっと二の足を踏んでいるところです。

加藤会長
はい、どうぞ。

藤原鈴司委員
田口委員の意見、部会の設置は大方賛成ですが、この間ドンパルの研修会に出席しました。第3班の懇談の場におりましたがそのときのアドバイザーの方が、グッサッと刺さるようなことを発言しました。部会を作ろうと思っているということに対して、これは、協議会がうまく軌道に乗っていないんですね。という言い方をされました。勉強されても行政のプロにはなれない。協議会のメンバーそれぞれが自分がどんな立場でこの協議会に参加しているのか分かるはずだから、その立場の中で自分の意見、アイデアを前向きにどんどん話すこと協議会を活性化させる事が町をよくすることである。積極的に発言し積極的に意見を出してその意見の中から新たなものを見つけて職員の方から動いてもらう、我々もそれに協力していくそういう体系が必要だと思う。ということ意識の中に入れておいてもいいと思う。行政のプロにはなれないが我々もそれぞれの立場から参加しているので、ある意味プロでありそれぞれの立場で意見を言っていくような環境作りが必要だと思う。

加藤会長
ありがとうございました。他に意見ありませんか。

委員 休憩の声あり。

加藤会長 10分間休憩する旨。

加藤会長
再会します。
部会の設置については、皆さん賛成の方もおりますし、また次期尚早という感じの方もおるようです。今回は、時期尚早ということで再度検討させてもらうということでいかがでしょうか。

委員
賛成の声あり。
加藤会長

部会の設置については、そのようにさせていただきます。次におたずね事項について事務局から説明をお願いします。

地域振興課川瀬参事

地域協議会委員からの事前におたずねあった事項「大仙市太田国民健康保険診療所について」「大仙市出資法人等改善改革調査委員会の設置について」資料により説明。

加藤会長

ありがとうございました。次に第3セクターの運営状況について、地域協議会として実態を勉強することも大事と思われる。事務局より説明をお願いします。

地域振興課大信田課長

第3セクターの運営状況について資料6 決算報告書、事業計画書により説明。
各事業所別営業報告 大台スキー場だけは、積雪に恵まれたことと大仙市内の小・中学生へのパスポート対応で増収増益となったこと。

加藤会長

ありがとうございました。第3セクターの状況について説明をいただきました。なにかご意見・ご質問等ございませんか。なければ本日の協議会は、これで終わりたいと思います。長時間にわたってご苦労様でした。ありがとうございました。

議事録署名委員